

# お互いさま 推進協議会

(二宮町全体を考える会)



がまち・にのみや

～生活支援コーディネーターだより～

発行／二宮町地域包括支援センターなのはな

住所／〒259-0196 二宮町二宮961(二宮町役場庁舎1階) ☎0463-71-7085 R1.10 発行

第5号



©東京ハイジ/二宮町

7月25日今年度2回目の「お互いさま推進協議会」を開催しました。話し合いの中で、地域の方から「ベンチが欲しい」との声が聴かれました。設置については色々な問題もあるため、まずは、町内のどこに「ベンチ」があるのか調べてみようとの話しになりました。

山坂が多い富士見が丘・百合が丘・緑が丘から多くの声があがっています！



©東京ハイジ/二宮町

## 地域の方からの声



©東京ハイジ/二宮町

- ご主人様が健康を害し杖を余儀なくされ散歩に付き添っている奥様より「散歩途中に休憩できるベンチが欲しい」。
- 買い物帰りにも途中で休憩のベンチが欲しい。
- 高齢になり免許返納者も多くなっている。

メンテナンスは？

許可は？

誰が設置する？

場所は？

お金は？

管理は？

ただ、設置には色々な問題がありそうね～



ベンチがあったらいいのにね～



自分の地域のどこにベンチがある？

まずは

調べてみよう!!

現在調査中



イメージ図



©東京ハイジ/二宮町

# たんぽぽささえたい

山西小学校区梅沢地区  
地域を考える会

5月27日こいじシニアハイツにて4回目を開催。前回キーワードにもなった「多世代交流」をテーマに、東大果樹園跡地で活動している「にのみや子ども自然塾」三宅さんをお招きし、活動についてお話しいただきました。



# クローバーの笑・和・輪

二宮小学校区  
地域を考える会

8月9日ぽっかぽか二宮にて4回目を開催。「この地域で何ができるのか」を話し合う中で、地域の活動を集約したり見直しをする必要があるのではとの意見が聞かれました。具体的な課題を出し合い「何が必要なのか」を見出すワークショップを次回行うことになりました。次回11月8日開催！



# いちふく

一色小学校区  
地域を考える会

いちふくでは、偶数月に定例会を行い、奇数月に役員会を行っています。百合が丘・緑が丘・一色の通いの場の開催状況の共有や百合が丘団地中央にあるコミュニティダイニングで毎月最終月曜日に「いっぷく茶屋」として運営を行い、無料休憩所とにのんにんカフェ(認知症カフェ)を開催しています。



8月23日こいじシニアハイツにて5回目を開催。もう1度「この地域で何ができるのか?」「何に困っているのか?」を話し合いました。話しの中で「認知症介護」「ベンチ」「防災」などのキーワードが上がり、まずは「自分の地域を知る」ことから始めることとなり、次回までに自分の地域の・自販機・AED・ベンチ・トイレ・消火器・消火栓・福祉施設・コンビニなどを調査することになりました。

次回11月29日開催！



## 6月29日(土)二宮町民センター大ホールにて開催 「認知症の方を介護する家族の話から考える」

～忘れても心は生きている認知症～



三橋良博氏

認知症の人と家族の会・神奈川支部世話人である三橋氏より若年性認知症と診断された妻を10年以上介護された経験を語っていただきました。以下三橋氏の話し:三橋氏の妻は当初パニック障害やうつ病と診断され、若年性アルツハイマー型認知症と診断されるまでに約8年かかった。「妻と一緒にこの病氣と闘っていこう」と思い、認知症は恥ずかしい病氣ではないと近所の方たちに認知症であること公表したことでたくさんの人に助けられた。その後認知症は進行し記憶障害や暴言・暴力・徘徊などの症状が現れ、高速道路や線路に入ってしまう警察から連絡が来た。「一人で背負いすぎ」「奥さんの命を守ることが一番大事」と様々な方からアドバイスと協力を得て、専門病院への入院へと繋がり多職種の連携の輪を感じた。「認知症の人は何も分からないのではない、優しい対応をすれば鏡のように笑顔を返してくれる。忘れても心は生きている」と三橋氏は語った。



オペラガーデン湘南・二宮にて毎月第2火曜日14:00～16:00「よりみちカフェ」と「にのんにんカフェ」同時開催しています。

